

# 一級河川笹目川における流域治水の推進について

## 笹目川の概要と近年の浸水被害状況

- さいたま市南区白幡を起点とし、戸田市早瀬で荒川に合流する延長5.1kmの一級河川
- 令和元年東日本台風では、荒川の水位上昇に伴う笹目水門の閉鎖、笹目川排水機場の排水能力を上回る洪水の発生により、笹目川の水位が上昇。戸田公園の戸田漕艇場に笹目川の洪水が流入し、浸水被害が発生
- また、笹目川流域のさくら川(市管理)沿いで道路冠水が発生



【東日本台風の浸水被害】  
 浸水面積 約2.3ha  
 床上・床下浸水 約170戸



## 笹目川の河川整備計画変更（令和7年1月）

### 【河川整備の目標】

令和元年東日本台風における被害から再度災害防止を目指し、24時間雨量220mm程度の降雨により発生する洪水を安全に流下させる



### 【河川整備の実施に関する事項】

- 笹目川排水機場の排水能力向上（現況30m<sup>3</sup>/s→変更50m<sup>3</sup>/s）
- 戸田漕艇場への洪水の流入を防止するための樋門の設置

### 【参考】河川整備計画について

河川法に基づき、河川管理者が、概ね30年の河川整備の目標や河川整備の実施に関する事項を定める計画

# 一級河川笹目川における流域治水の推進について

## 笹目川流域の特性と今後の方向性

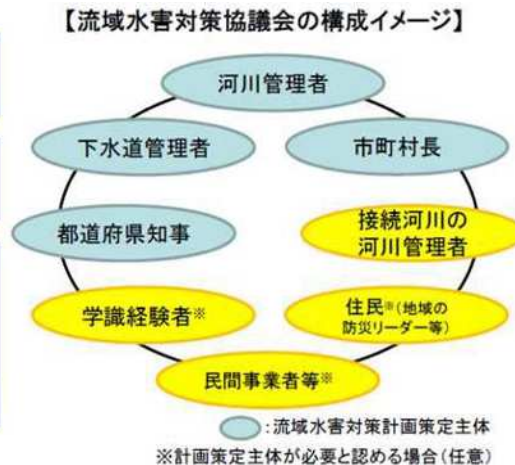
笹目川流域は、低平な台地や低地の上に都市化が著しく進展しており、浸水リスクが高い地域となっている。



**笹目川を特定都市河川に指定し、法的枠組みを活用して流域治水をより強力に推進する。**

## 特定都市河川の指定

- 特定都市河川流域の河川管理者・流域市の長・下水道管理者が主体となり、**流域水害対策計画を策定**
- 流域水害対策計画に位置づけられた、河川整備や市町村等による雨水貯留浸透施設整備に対して**予算の重点措置（国庫補助）**
- 県条例に加え、法の雨水浸透阻害行為の許可により、民間事業者等による**雨水貯留浸透施設の整備を促進**



## 流域治水の計画・体制の強化



## 特定都市河川の取組イメージ